

この人の抱える **問題** はなんでしょう？

介護？

仕事？

家庭？

子育て？

生活？

健康？

もしかすると

3人の子どもと暮らしながら、高齢の親を介護し、忙しさから人付き合いがなくて誰にも相談できず、どうしたらいいのかわからない…という状況かも知れません。そもそも、その状態が「普通のこと」と思い、「相談する」という発想にもなっていないかも知れません。

人の抱えている悩みはいくつもが絡み合って複雑です。

それは目に見えないところにもたくさんあります。介護、障がい、子育て、生活困窮といった「相談窓口」はいくつもあるのに、どこに相談すればいいかわからない、また、相談内容が複雑で解決まで長引いている、といった人がたくさんいます。

そのような状況になったら、あなたならどうしますか？

このような複雑化・複合化した問題の解決に向けて支援するのが、つなげる支援室です。

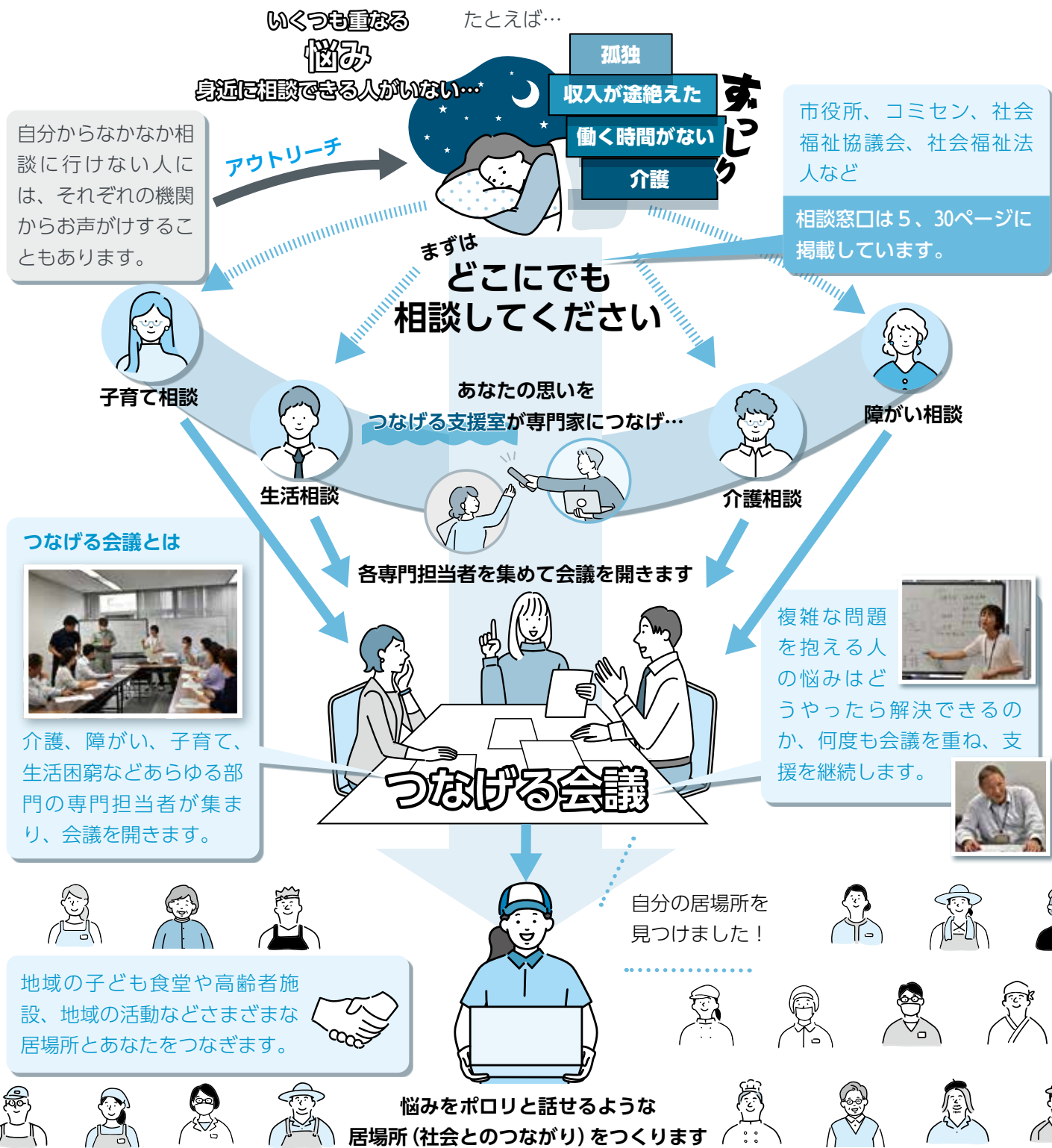
あなたをつなげる場所 ここに 있습니다。

Close Up!



市では複雑な課題を抱える人、どの相談窓口に行けばいいかわからない人、自分から動くことができず相談ができない人など、すべての人が相談できるような地域でのつながりの場をつくり、すべての問題を受け止め、解決まで見守り・サポートする取組み「**重層的支援体制整備事業**」を開始しています。「制度」や「分野」で分けられている縦割りの窓口にとらわれず「支えている人」「支えられている人」という枠組みを超えて、人と人、人と地域や居場所とつながることで、誰もが生き生きと生活する「**地域共生社会**」に向かう取組みをご紹介します。

問 **つなげる支援室** ☎924-3707 ☎922-3786





「つなげる会議」を通して支援を受けたAさん

これからどう生きていけばいいかわからない状況の中、どこに相談したらいいかわからず、不安を抱えていましたが、たくさんの人に親身に相談に乗ってもらい安心しました。今では作業所に通いながら、地域活動にも参加し、日々新しい発見でいっぱいです。

つなげる会議はスペシャリストの集まり



社会福祉法人 八尾隣保館
ケアプランセンターサポートやお 管理者
久保田 佳宏さん

●重層的支援体制整備事業で何か変わりましたか？

複雑な課題を抱えている人に対して「つなげる会議」ができることでスムーズに支援がしやすくなりました。1人が抱えている問題を、地域の問題として取り上げ、どうしたら解決できるかをみんなで考える機会が生まれています。行政も支援機関も知恵を出しながら一緒に支援した方がとてもいいと思っていたので、実現して本当に良かったです。「縦割り」というとマイナスなイメージを持つ人が多いですが、担当者はその分野に強い「スペシャリスト」。つなげる会議が行政機関として横串となることで各分野のスペシャリストが力を十二分に発揮できていると実感しております。

●つなげる会議に出席して感じていることは何ですか？

会議では積極的な意見が多く、皆さん地域支援に本気で取り組んでいると感じます。また、支援者同士で顔の見える関係を築くことができ、新たなケースにもこの関係性があることでスムーズに対応できるので、そういった意味でも意義がある会議だと思えます。

●市民の皆さんに伝えたいことはありますか？

「支援する側」と「支援される側」に分けるのではなく、「今は支援しているが、いつか自分も支援を受ける状況になるかもしれない」と思い、今できることをみんなで力を出し合っ、支え・支えられる関係が作れたら、八尾はもっと安心して住めるまちになると思います。

近年の複雑な困りごとは行政・関係機関だけでなく、地域活動との連携も大切



社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会
生活支援グループ 主任
山形 知子さん

●普段どのような相談を受けていますか？

社会福祉協議会では、生活支援相談センターを設置し、暮らしの困りごとの相談をはじめ、「長期のブランクがあるため仕事を始めるのが不安」「就労したいがなかなか自分で仕事を見つけることができない」と悩む方への就労支援や「計画的に家計を管理できない」と悩む方への家計改善支援などを関係機関と連携して継続的な支援を行っています。

●支援を通して感じることはありますか？

近年、センターで受ける相談も、子ども・障がい者・高齢者・生活困窮者といった対象者ごとの相談だけではなく、さまざまな困りごとを抱える相談が多くなっています。また、新型コロナウイルス感染症の影響により新たな相談者像も見えてきており、いろいろな問題が重なり合っている相談については、積極的に訪問を行い、寄り添い、支援を行います。

●今後どのような取組みを進めていきたいですか？

「つなげる会議」をはじめ市役所内の横断的な連携が進んだことで、これまで以上に関係機関のネットワークも強まってきていると感じます。社会福祉協議会としては、このような連携に加えて、地区福祉委員会や民生委員児童委員協議会などの地域とのつながりを強化し、地域のネットワークづくりを積極的に進めていきたいと考えています。



広報活動



お逮夜市での広報活動

地域のイベントなどで取組みを紹介し、実際にお話することで人と人をつなげる活動をしています。「実はね、私も…」と抱えている気持ちをその場で話してくれる人もいました。

つなげる支援室



＼おせっかい日本一！／

私たちが、「つなげる支援室」のメンバーです。誰ひとり取り残さないための仕組みづくりなどをしています。めざせ！おせっかい日本一！

どこに相談
したらいいの？

あなたの困りごと、つなぎます

まずはどこにでもご相談ください！

つなげる支援室
専属コンシェルジュ
「つなげる」

生活困窮などの相談

生活支援相談センター	TEL924-3761
福祉生活相談支援員（生活や福祉のこと）	
桂人権コミセン（八尾・桂・上之島）	TEL992-2601
安中人権コミセン（高美・曙川南）	TEL924-4575
龍華コミセン（龍華・亀井）	TEL923-6644
山本コミセン（東・曙川・高安）	TEL923-5539
志紀コミセン（志紀・大正・南高安）	TEL949-8191
八尾市人権協会（成法・久宝寺）	TEL924-0016

※地区名は担当する中学校区

障がい者の総合相談

障がい相談支援事業所・基幹相談支援センター	
相談支援「ゆに」	TEL998-7979
障害者・児生活支援センター「あっぷる」	TEL940-1214
ちのくらぶ	TEL949-5740
医真会しょうがい相談支援センター	TEL948-8875
基幹相談支援センター	TEL924-3838

教育・子育て・ひきこもりなどの相談

こども総合支援センターほっぴ（子育て）	TEL924-7560
ひきこもり等若者相談窓口	TEL970-5981
教育センター（教育）	TEL941-3365

生活の困りごとの相談

桂人権コミセン	TEL922-1826
安中人権コミセン	TEL922-1491

高齢者の総合相談

高齢者あんしんセンター（地域包括支援センター）	
萱振苑（用和・長池）	TEL928-7080
スローライフ北（桂・北山本）	TEL924-3344
スローライフ八尾（山本・上之島）	TEL990-1220
りゅうげ（龍華・永畑）	TEL943-0261
ホーム太子堂（竹淵・亀井）	TEL996-0262
久宝寺愛の郷（久宝寺・美園）	TEL990-0337
楽寿（志紀）	TEL920-3612
あおぞら（大正・大正北）	TEL948-8222
緑風園（曙川・刑部・曙川東）	TEL949-6670
長生園（八尾・安中）	TEL991-0182
サポートやお（南山本・高安西）	TEL925-1199
成法苑（高美・高美南）	TEL994-8030
寿光園（高安）	TEL940-5505
信貴の里（南高安）	TEL940-5727
中谷（東山本・西山本）	TEL943-0801
基幹型高齢者あんしんセンター	TEL924-3973

※地区名は担当する小学校区

こころ・健康などの相談

保健所（こころの健康）	TEL994-6644
保健センター（健康・栄養・子育て）	TEL993-8600

就労の相談

地域就労支援センター	
中央地域就労支援センター	TEL929-0040
桂地域就労支援センター	
安中地域就労支援センター	総合問合せ窓口
龍華地域就労支援センター	TEL920-7124
山本地域就労支援センター	

そのほか相談窓口は30ページにも掲載しています